**小千谷の夏**

小千谷市の夏は、花々、まつり、花火の季節です。6月になると、小千谷の中心部にある船岡公園で蛍が光ります。8月には、1年おきに、山本山高原の斜面を何千本ものひまわりが鮮やかな黄色に埋めつくします。ひまわりは、春に花を咲かせる菜の花と交互に植えられています。

7月中旬の二荒神社祭礼 (獅子舞) の際は、*獅子舞*の衣装に身を包んだ演者たちが、獅子という神話的な生き物の動きをまねつつ、小千谷市の中心部を舞い進みます。二荒神社祭礼では、人形劇や他の伝統芸能も披露されます。

一年で最大のイベントの1つが、8月下旬の3日間にわたるおぢやまつりです。伝統的な盆踊り、手作りの色鮮やかな紙製の山車、民謡、小千谷自慢の闘牛の行進が見どころです。2日目には約7,000発の花火が打ち上げられ、この祭りの主なハイライトの1つである「超ワイドベスビアス大スターマイン」と派手に名付けられた巨大な花火で締めくくられます。